

ほほえん de 北播磨

2016 April

平成28年4月

第8号



北播磨総合医療センター

副院長兼整形外科部長 橋本 靖

あいさつ

当医療センターも開院して早くも3回目の春を迎えました。この冬は暖かい日々が続き、県内のスキー場も十分な営業が出来ないほどでしたが、一方では病院始まって以来の強い寒波にも見舞われました。緑あふれる台地の上に建つ当医療センターならではの、自然の厳しさも経験することができました。このように、小野・三木市の市民病院を統合して新しい施設を作り上げていく過程で、様々な経験を積みながら当センターは成長してきております。

昨年度には病棟もほぼフルオープンを果たし、6月には地域医療支援病院の承認を受けました。11

月のSCU開設に続いてこの4月からは先端医療センター（不整脈治療部門・ロボット手術部門）をはじめ、消化器・循環器・脳卒中神経・糖尿病・血液浄化・重症虚血肢センターが設立されました。地域の中核病院としてようやくその完成が見えてきた今、時を移さずさらに付加価値をつけて高度な医療の提供に備えるという、病院としては成熟の段階を早くも迎えるようとしています。

しかしながらマスコミでもとりあげられたように、今春は診療報酬制度の大きな見直しがあり、これらの制度改革は地域の住民の方々にとっても必ずしも好ましい事ばかりではありません。近い存在であったわたしたちの市民病院が、遠く近づきたい医療センターになってゆくように感じられる方も少なくないのではないのでしょうか？社会医療政策の上では病診連携（大きな病院と地域の診療所が円滑な連携をとって、患者さまの診療の役割をそれぞれが分担する）が推進されてきています。



発行／北播磨総合医療センター
広報委員会（事務局：地域医療連携室内）
兵庫県小野市市場町 926-250
電話 0794-88-8800(代表)
FAX 0794-62-9931
ホームページ <http://www.kitahari-mc.jp/>

副院長あいさつ	1
ドクターのリレー講座	2
診療体制が変わります	3
認定看護師リレー紹介	4
チーム・委員会の紹介	5
病院探検ツアー	6
大きくな～れ	7
新任ドクター紹介	8
外来診療日程	10
編集後記	12

地域の診療所の『かかりつけ医』をもち、そちらとの連携をとって上手に当センターの医療を利用していただきたいと願っております。

～ドクターのリレー講座～ 『血液・腫瘍内科の紹介』

血液腫瘍内科とはどんなところ？

血液・腫瘍内科部長 杉 本 健



こんにちは血液腫瘍内科です。当科は内科系の一診療科として主に血液の病気や悪性腫瘍で化学療法等の治療を行う必要のある方を診療しています。当科を訪れる患者様では、最初から「△△という病気で治療を考えています」と具体的な目的を持って来られる方がおられる一方で、訴えのみで来院され診断を必要とする患者様も少なからずおられます。訴えとして多いものは「貧血」や「血が止まりにくい（出血傾向）」や「リンパ節の腫脹」といったものです。今回はよく見られる「貧血」について紹介します。

「貧血」と言っても俗に「めまいがする」などの脳貧血症状の場合には当科では扱わず、赤血球の少ないものを貧血として扱います。貧血とは一般にヘモグロビン(Hb)濃度の低下を指します。症状としては、だるさ(倦怠感)・運動時の息切れ・頭重感などがあります。これらの症状は体組織の酸素が足らないことに由来します。貧血の定義(WHO基準)を表1に

表1: 貧血の定義(WHO 基準)

年齢・性別	Hb (g/dL)
6ヶ月以上5歳未満	11.0 以下
5歳以上12歳未満	11.5 以下
12歳以上15歳未満	12.0 以下
15歳以上女性(妊婦を除く)	12.0 以下
妊婦	11.0 以下
15歳以上男性	13.0 以下

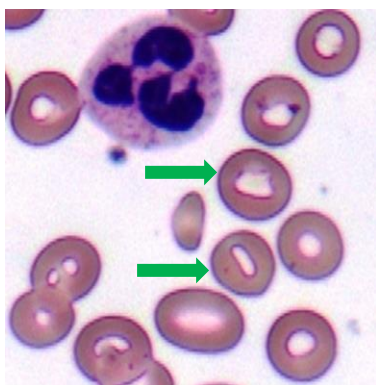
示します。黒色便などの消化器出血症状の有無、過多月経の有無、過激なダイエットがないか、薬剤で貧血につながるものがないか等の項目を確認します。また貧血の進行のスピードを確認します。ゆっくり進む場合は体が慣れており症状が出にくいです。

身体の変化としては眼瞼の結膜や皮膚色が白くなることが代表的ですが、診断に際しては出血班がないか、リンパ節腫脹や肝臓・脾臓が腫れていないか等もみる必要があります。そして貧血の診断では血液検査が必修となります。検診項目にも一部入っている場合がありますが、赤血球恒数(MCV)と網赤血球数という指標が有用です。赤血球恒数とは平均の赤血球容積であり、一つ一つの赤血球の大きさを表しています(小球性: < 80 fL, 正球形: 80 ~ 100 fL, 大球形: > 100 fL)。小球性貧血では鉄欠乏性貧血が多いなど、赤血球恒数をみるだけでも疾患を類推できる場合があります。網赤血球数(正常値は約4 ~ 8万/μL)とは成熟直前の赤血球で、網赤血球数が多い場合は体が赤血球を頑張って作っていることを表します。逆にこれが低値の場合は骨髄が赤血球を作れない結果、貧血になるような病態を表します。

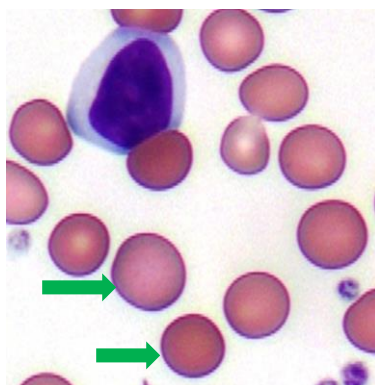


次に血液（末梢血塗抹標本）を顕微鏡で観察します（図1）。この際白血球や血小板系統の細胞の観察も同時に行い診断に利用します。一部の場合ですが、溶血といった赤血球が壊れる状態に陥っている場合、慢性的に炎症を起こす病気が持病である場合（たとえば自己免疫疾患や慢性の感染症など）、で貧血が起こります。白血球や血小板の減少を伴う場合にはビタミンB12や葉酸欠乏をまずは疑います。特に高齢者での貧血は複合要因の場合があります。その他、骨髓の異常を考ええる場合には骨髓穿刺検査も考えます。貧血は身近に起こりがちですが、その原因は多岐にわたります。原因がよくわからない場合は当科をご利用いただけましたらと思います。

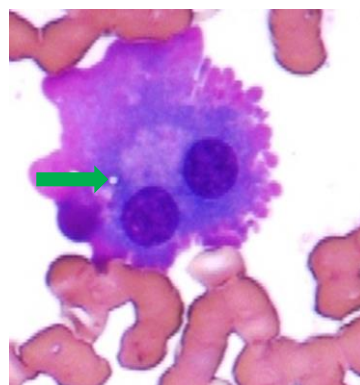
図1：貧血を起こす例



小球性貧血



溶血性貧血での球状赤血球



病的細胞（多発性骨髄腫）

4月から診療体制が変わります

『リウマチ・膠原病内科』が常勤の医師による診療となります！

これまで「リウマチ科」は非常勤の医師により、毎週水曜日と第2金曜日に外来診療を行っていましたが、4月から『リウマチ・膠原病内科』として、常勤の医師2名を配置し、毎週火曜と金曜の外来診療と水曜はエコー外来診療を行います。

また、入院治療も可能となり、さらに充実した診療科となります。



『皮膚科』は非常勤医師による診療となります！

皮膚科ではここ数年医師不足が生じており、神戸大学から皮膚科の常勤医師を継続して派遣していただくことが困難な状況となりました。そこで4月から神戸大学から派遣される非常勤の医師等により、毎週4回（水曜休診）の外来診療体制に変更いたします。

入院や手術治療等が困難となり、皆様には大変ご迷惑をおかけしますが、何卒ご理解くださいますようお願いいたします。なお、皮膚の手術に関しましては、当院の『形成外科』で対応可能な場合もございますので、手術をご希望の場合は、形成外科にお問い合わせください。

～認定看護師の活動リレー紹介～

がん化学療法看護認定看護師の巻



2階外来

看護師 大内 智子

認定看護師とは

日本看護協会が策定した資格認定制度の資格の一つ。特定の看護分野において、熟練した看護技術と知識を用いて、水準の高い看護が実践できる看護師のことを指す。高度化・専門分化が進む医療現場における看護ケアの広がりや看護の質の向上を目的としている。

日本人の2人に1人が、がんに罹患すると言われています。がんの治療は、主に手術療法、放射線療法、薬物療法の3つがあります。これらの治療は単独で行ったり、組み合わせて行うこともあります。

薬物療法は、新しい治療薬が、次々と承認され進歩の目覚ましい分野で、がんの治療において重要な位置を占めるようになって

います。お薬の種類は「抗がん剤」「分子標的薬」「ホルモン療法薬」があり、最近では「免疫療法薬」の開発が進み、効果が期待されています。投与方法は点滴、注射、飲み薬という種類があります。治療は、入院または、外来で行います。外来で通院治療をする場合は、専用の点滴治療室があります。

どのお薬を使うのかは、がんの種類、進行度、これまでに受けた治療によって異なります。患者さんに適した治療を、メリットとデ



治療期間、費用、就労や家庭での役割への影響など心配なことが多くあると思います。

治療にともなう副作用については、支持療法と言って、出現しやすい副作用に対しては予防的にお薬などを使用して苦痛な症状はできるだけ抑えるようにします。また、副作用はある程度は予測することができますので、対処方法を知っておくことで、お薬や、生活上の工夫で症状を軽くすることが出来ます。中には、症状を抑えることが難しい副作用もあります。多職種で連携して症状を緩和できるように対応しています。

メリットを考
えながら選択
していくこと
となります。
治療を受ける
にあたっては、
効果や副作用、

外来での治療室



がん化学療法看護認定看護師は、薬物療法を安全に受けて頂けるようにすること、そして、患者さんの生活を大切にしながら、治療を継続していくことが出来るよう支援することを大切に考え活動しています。お困りのこと等ありましたらご相談ください。

～チーム・委員会紹介～

「医療安全管理委員会」の紹介と活動

医療安全管理委員会とは

医療安全管理委員会は、「医療法」という法律に基づき、医療事故の防止を図り、安全で良質な医療を提供することを目的として、毎月第2火曜日 17 時 30 分より開催しています。

委員は、病院長・副病院長・各診療部長・各看護課長・各診療支援部室長など、全部署のトップ総勢 57 名であり、院内で最も大きな委員会です。また、当院独自の取り組みとして、医療安全の重要性を教育・意識づけるために、初期研修医にも年 2 回の委員会参加を義務づけています。

委員会の取り組み

委員会では、厚生労働省や日本医療機能評価機構、医療安全の学会などから配信される情報・データ・ガイドラインをもとに、国内の医療安全政策および他の病院組織の動向をふまえ、当院における医療安全の方針・対策について検討・決定を行っていきます。

また、院内で起こったインシデント・重大合併症などについても、多職種で原因と改善策を検討し、情報共有していくことで、職員全体への注意喚起と事故防止につなげています。

〔注：「インシデント」とは、事故や事故につながりかねない出来事や状況 〕

委員会からのお願い

当院では、医療安全管理委員会を中心に、職員に対する研修や指導など、医療安全に関する活動を行っておりますが、医療を安全に行うためには、患者やご家族の皆様の協力が必要となります。診察・処置・検査時に「お名前を名乗っていただく」ことにご協力いただくと共に、検査結果などの各種書類や薬袋などの名前表記に間違いがないか、受け取り時に、一緒に確認をお願いします。



安全のために、
色々考えて
いるんだね！

お名前を
お願いします



医療安全上、必要なこと、院内で共有すべきことがらについては、重要度を問わず、全て委員会で検討し、決定していきます。

委員会の開催風景



★病院探検ツアー

【情報管理課を紹介します】

～安定した医療情報システムを提供します～



情報管理課では、病院情報システムの中核となる電子カルテの運用管理・操作教育をはじめ、病院IT化を推進していく役割を担っています。診療情報のデータベース化による疾病・手術等の統計作成や診療データの提供等を行っています。



各部署の購読雑誌
や単行本の管理、
文献取り寄せもし
ています。

機器の簡単なチェック
もおこないます。



各種統計資料等を作成
することで、医療の質向
上へ貢献できるよう努
めています。

診療録の確認・管理や退院
時要約の確認・統計作成・テ
ータの抽出・がん登録などの
業務をおこなっています。

コンピュータに関する色々な
事に対応致します。まずは
ご連絡をお願いします。



患者さんの最も重要な診
療にかかる個人情報をも
管理・保管する部署です。



★★★ 大きくな～れ ★★★

～女性病棟でこんな

イベントがありました～



2月28日(日)に北播磨市民活動支援センターが主催の「ライフ×デザイン」というイベントが開催されました。

～結婚、出産、子育て・・・もっと知って 人生をデザインしよう!～ というキャッチフレーズのもと、若い男女15人が集まり、結婚や子育てについて意見交換したり、小野市のいろんな施設を見学されました。その施設のひとつに、北播磨総合医療センターの女性病棟が選ばれ、LDR室(注1)や新生児室を見学していただきました。

参加者の方々は、施設の美しさに声を上げ、生まれたばかりの赤ちゃんに目がハートでした!! 女性の社会での活躍もめざましい今日、結婚や出産の年齢が高くなっている現状です。若い世代の方々が、自分の人生をデザインし、結婚や出産を考えると、「この病院で出産したいなあ」と思っただけのよう、張り切って紹介させていただきました。

何年後かに、見学者の方が再び出産で北播磨総合医療センターの女性病棟を訪れてくださることを願っています。



これから
産後を
イメージする

ライフ×デザイン

セミナー&意見交換

結婚、出産、子育て...もっと知って
人生をデザインしよう

同年代の参加者同士で将来のことを、結婚・出産・子育てを含んで考えてみませんか。
考える中で、希望・想定される障害・不安などについても共有し、意見交換してみましょう。
結婚を考えている、考えていないは問いません。今後の人生を考えるきっかけにしてください。

第1回	第2回	第3回
【申込費】 2016.1.31(金) 13:30～15:30 小野市市民活動支援センター 大ホール 対 象 : 20代の妊婦女性 定 員 : 15名 参加費 : 無料	【申込費】 2016.2.7(金) 13:30～15:30 小野市市民活動支援センター 大ホール 対 象 : 20代の妊婦女性 定 員 : 15名 参加費 : 無料	【申込費】 2016.2.28(日) 10:00～16:00 小野市市民活動支援センター 大ホール 対 象 : 20代の妊婦女性 定 員 : 20名 参加費 : 2,000円(体験、参加費) バブリーな産後の過ごし方を学びます。

第1回 第2回 第3回
小野市市民活動支援センター
小野市市民活動支援センター
小野市市民活動支援センター

第1回 第2回
小野市市民活動支援センター
小野市市民活動支援センター

第1回 第2回 第3回
小野市市民活動支援センター
小野市市民活動支援センター
小野市市民活動支援センター

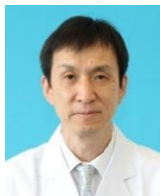
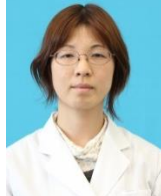
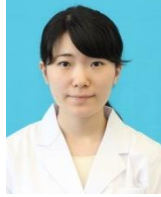
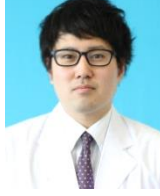
お問い合わせ・申し込みは下記まで
TEL: 0794-62-8156 FAX: 0794-62-2400
受付 産後科
小野市市民活動支援センター



(注1)

LDR 室：陣痛(Labor)、分娩(Delivery)、回復(Recovery)の略語。陣痛室、分娩室、回復室が一体となった部屋。

～ 新 任 ド ク タ ー

 先端医療センター長（ロボット手術部門） 兼 泌尿器科部長 たなか かずし 田中 一志 平成2年卒業 【専門資格等】 日本泌尿器科学会専門医ほか	 循環器内科主任医長 たかみ かおる 高見 薫 平成13年卒業 【専門資格等】 日本循環器学会認定循環器専門医ほか
 リウマチ・膠原病内科医長 みさき けんた 三崎 健太 平成15年卒業 【専門資格等】 日本リウマチ学会専門医ほか	 小児科医長 とくだ おおし 徳田 央士 平成20年卒業 【専門資格等】 日本小児科学会小児科専門医
 形成外科医長 やすだ みちのり 安田 路規 平成20年卒業 【専門資格等】 日本形成外科学会専門医	 腎臓内科医長 おかもと こうへい 岡本 光平 平成21年卒業 【専門資格等】 日本消化器病学会消化器病専門医ほか
 整形外科医員 おだ たかひろ 小田 崇弘 平成22年卒業	 整形外科医員 ひろしま ゆうじ 寛島 佑史 平成23年卒業
 麻酔科医員 うえの きょうへい 上野 喬平 平成23年卒業 【専門資格等】 日本麻酔科学会認定麻酔認定医ほか	 病理診断科担当医 もりなが ゆきこ 森永 友紀子 (神戸大学大学院医学研究科病理学講座 病理診断学分野特命助教) 平成19年卒業 【専門資格等】 日本病理学会病理専門医ほか
 眼科専攻医 まつの ひろき 松野 裕樹 平成23年卒業	 整形外科専攻医 もり あきよし 森 昭嘉 平成24年卒業
 耳鼻咽喉・頭頸部外科 専攻医 いけもと かずき 池本 和希 平成24年卒業	 腎臓内科専攻医 はら あきこ 原 明子 平成25年卒業
 放射線診断科専攻医 みやざき しゅういちろう 宮崎 秀一郎 平成25年卒業	 整形外科専攻医 よしかわ りょう 吉川 遼 平成25年卒業

紹介 ～ ※4月1日付け着任

診療部は昨年4月より
12名増え、132名体制
となりました！

 循環器内科専攻医 なかむら こういち 中村 公一 平成26年卒業	 消化器内科専攻医 ふたい りょうこ 二井 諒子 平成26年卒業
 神経内科専攻医 こまき りょうへい 小牧 遼平 平成26年卒業	 リウマチ・膠原病内科 専攻医 いのうえ けんし 井上 兼史 平成26年卒業
 外科、消化器外科専攻医 こはま たくや 小濱 拓也 平成26年卒業	 眼科専攻医 てつもと あきら 鉄本 章 平成26年卒業

 研修医 みやざき もえ み 宮崎 萌美 平成28年卒業	 研修医 あらき たけし 荒木 健 平成28年卒業
 研修医 にしじょう き み 西條 記未 平成28年卒業	 研修医 なかの たかひろ 中野 孝宏 平成28年卒業
 研修医 きむら たくや 木村 拓也 平成28年卒業	 研修医 たかせ ゆうた 高瀬 雄太 平成28年卒業
 研修医 むらかみ たく 村上 拓 平成28年卒業	 研修医 さいとう あきら 齋藤 亮 平成28年卒業
 研修医 いいもり しんや 飯盛 信哉 平成28年卒業	 研修医 たきがみ しゅんさく 瀧上 俊作 平成28年卒業
 研修医 とうとう さき 東堂 沙紀 平成28年卒業	 ようしく お願いします！

外来診療日程表

※初診の際に必ず予約が必要な診療科

外来診療の受付は、初診は午前8時30分から11時30分、再診は午前8時から11時30分に行います。診察開始時間は午前9時からです。午後は予約のみの診察となります。（平成28年4月8日現在）

診療科		月	火	水	木	金	備考
内科・老年内科	午前	高橋	西山	原	横野	門脇	
		三崎	中川	荒井	安友	大橋	
				川瀬 (第1・3・5週)	大幡 (第1・3・5週)		
				木村 (第2・4週)	高吉 (第2・4週)		
循環器内科	午前	山脇	平石	山脇	山田	吉田	初診・再診(予約)
		田頭	中川	中川	田頭	平石	
		栗野 (10時～)		山田	中林 (予約のみ)		
		不整脈センター 外来 (吉田)	大橋	高見	栗野	石井	再診(予約)
	午後			ペースメーカー外来 (第2・4週)			予約のみ
				ペースメーカー外来 (第2・4週)		動脈硬化疾患 外来 (第2・4週)	
消化器内科	午前	大瀬	田中	佐貴	堀	吉江	初診
		堀	佐貴	田中	吉江	大瀬	再診(予約のみ)
		阿部		平野 (肝臓外来)	佐々木	木下	予約のみ
	午後						
呼吸器内科 木曜日の診察は 予約のみ	午前	新家	松本	金城		堂國	初再診
			高月		松本	高月	予約のみ
					新家	金城	
	午後		高月				予約のみ
腎臓内科 完全予約制	午前	石田	北村	岡本	腹膜透析外来	石田 (第1・5週) 西 (第2週) 北村 (第3週) 藤井 (第4週)	予約のみ
	午後				原		
糖尿病・内分泌内科	午前	中川	安友	西山	西山	山田	初診、紹介予約の方の診察は「内科・老年内科」にて対応いたします。受付にてご確認ください。
		原	向田	高吉	勝二	中村	
		安友	荒井				
	午後		川瀬		高橋		予約のみ
神経内科 完全予約制	午前	濱口	濱口	濱口 (再診のみ)	小田 (再診のみ)	高田	予約のみ(初診紹介予約)
				小田			予約診察のみ
	午後	濱口	細見	濱口 (再診のみ)	小田 (再診のみ)	高田 (再診のみ)	予約のみ(初診紹介予約)
		高田 (再診のみ)		小田	担当医	ボトックス外来 神経生理外来	予約診察のみ
血液腫瘍内科	午前	大幡 (血液)	杉本	今村 (腫瘍)	南 (血液)		月曜日：予約のみ
	午後	杉本 (血液)	杉本				予約のみ
リウマチ ・膠原病内科	午前		三崎	エコー外来		三崎	
	午後		三崎				
外科	午前	沢	岩谷	黒田	浦出	黒田	初診・再診
		御井	担当医	阿部(第1・3週) 小濱(第2・4週)	万井	村田	再診
			岡	岡			乳腺(完全予約)
ストーマ外来	午前	森田	森田	森田 (初診)	森田	森田 (初診)	予約制(担当：皮膚排泄ケア認定看護師)
	午後	ストーマケア相談 (第1週)					電話相談のみ(13:00～16:00)
整形外科 完全予約制	午前	橋本	川上	瀧川		今泉	予約のみ(初診紹介予約)
		川上	今泉	橋本	小田	瀧川	再診(予約のみ)
		寛島		担当医	担当医	担当医	予約のみ
	午後		今泉 (スポーツ外来)		橋本 (脊椎外来)	川上 (スポーツ外来)	予約のみ
心臓血管外科	午前	麻田 (予約のみ)	麻田	麻田		顔	
	午後	麻田	麻田	麻田		顔	予約のみ

診療科		月	火	水	木	金	備考
呼吸器外科 完全予約制	午前				高田		予約のみ
	午後			佐藤			予約のみ
産婦人科	午前	西井	西井	西井	中野 (受付10時まで)	中野	木曜日は初診・新患のみ
脳神経外科	午前	岡村	三宅		三宅	鶴山	
		三宅	鶴山		岡村	藤田	予約のみ
	午後	岡村	三宅		三宅	鶴山	予約のみ
		三宅	鶴山		岡村		
形成外科 完全予約制	午前	藤井	藤井	藤井	藤井 (第4週)		(予約のみ)
		安田	安田 再診(9～11時)	安田	安田		予約のみ
		平井 再診(9～11時)	平井	平井	平井		
	午後	手術 学童外来(16時～)	レーザー外来	創傷外来	手術		第1～4水曜日はくつ外来併設 (予約のみ)
		レーザー外来 学童外来(16時～)	手術	創傷外来			予約のみ
		学童外来 (16時～)	レーザー外来	創傷外来			
小児科	午前	藤井	宅見	坂口	藤井	宅見	予約なし
		松野下	竹中	山本	神戸大学	徳田	
	午後	発達初診(竹中) (第2・4週)	循環器外来 (徳田) (第1週)	腎・泌尿器外来 (松野下)	小児外科 (加古川/宅見) (第2・4週)	アレルギーⅡ (坂口)	要予約
		内分泌 (宅見/山本)	心エコー(徳田) (第2・3・4・5週)		フォローⅠ (松野下) (第1・3・5週)		
		予防接種(徳田)	神経(藤井)	内分泌(宅見)	アレルギーⅠ(竹中)	発達行動(竹中)	
			発達(奥村)	心身外来(山辺)	フォローⅡ(坂口)	乳児検診(山本)	
眼科	午前	西崎	金井	松野	金井	西崎(第1・3週)	初・再診
		鉄本				鉄本 (第2・4・5週)	
			松野	西崎	鉄本	金井	再診のみ
				鉄本(レーザー)	硝子体注射	松野(初・再診)	予約のみ(金曜日以外)
	午後	硝子体注射	黄斑外来 (第3週)	角膜外来 (第4週)		角膜外来 (第4週)	予約のみ
			検査・レーザー	検査・レーザー		斜視・弱視外来 (第1・3週)	
			検査・レーザー	検査・レーザー		コンタクト外来 (第2・4週)	
耳鼻咽喉・ 頭頸部外科	午前	池本		山本	池本		予約以外の受付は11時まで
		山本		寺園	寺園		
	午後	寺園		池本	山本		予約のみ
		処置外来		処置外来	処置外来		
皮膚科 平成28年4月11日から水曜日 は休診となります	午前	神戸大学	院外医師		神戸大学	神戸大学	
	午後						
泌尿器科	午前	武市	田中		松本	田中	初診
			松本		武市	松本	再診
	午後	武市	田中		武市	田中	予約のみ
						松本	
放射線診断科	午前		富田		宮本		
放射線治療科	午前	上園				宮脇	
歯科口腔外科	午前	竹内	竹内	竹内	竹内	竹内	
		石田	石田	石田	石田	石田	
	午後	小手術外来	小手術外来		小手術外来	小手術外来	予約のみ
		再診	再診		再診	再診	各担当医(予約のみ)
精神科 もの忘れ外来 認知症看護外来 がん看護外来 感染対策相談外来 完全予約制	午前	感染対策相談 外来 高橋 (感染管理認定 看護師) (9:00～16:00)	もの忘れ外来 見市 (9:00～16:00)	認知症看護外来 高原 (認知症看護認定 看護師) (9:00～16:00)	がん看護外来 高山 (がん看護専門 看護師) (9:00～16:00)	精神科 東 (第1・2・3・4週)	予約のみ
	午後						

かかりつけ医と北播磨総合医療センターの役割

「かかりつけ医」って何？

「かかりつけ医」とは、日ごろからの健康相談や病気の初期治療、慢性疾患の治療、緊急時すぐに相談できる地域の診療所やクリニックなどの身近な医師のことです。

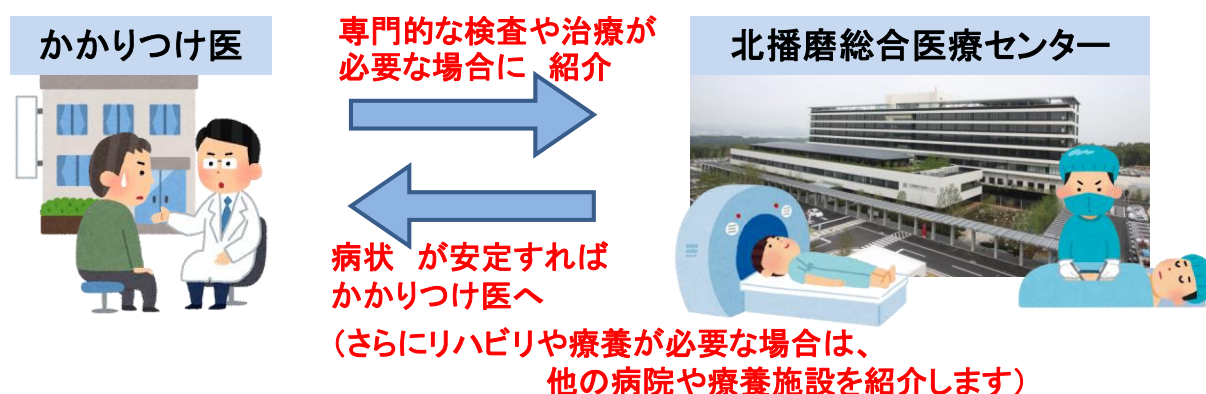
「かかりつけ医」は、ご家族のみなさんの日常的な病気の予防と、治療・健康管理を親身になって考え、病状に応じて、入院や検査が必要であると判断した場合には、適切な病院の診療科を紹介します。ぜひ「かかりつけ医」を持つことをお勧めします。



「かかりつけ医」を持つことが大切な理由は？

- ◎受診しやすい 待ち時間が比較的短く、気軽に受診しやすい。また、ほとんどの診療所で午後(夕方)や土曜日も受診でき、往診してもらえる診療所もある。
- ◎早期発見 早期治療 ほんの少しの体調変化でも相談でき、患者さんの病歴・健康状態を把握しているので、もしもの時に素早い対応をしてもらえる。
- ◎病院との連携 専門的な検査や治療が必要なときには、適切に病院や専門医を紹介してもらえる。

「かかりつけ医」と「北播磨総合医療センター」の役割分担



「かかりつけ医」からの「紹介」で受診すると

1. 初診でも「かかりつけ医」からFAXで診療予約ができ、受付や診療の待ち時間が比較的に短くなります。
2. 診察する前から、患者さんの病気の様子や経過がわかり、検査や治療がスムーズになります。
3. 「かかりつけ医」で行った検査結果などがわかり、検査の省略ができます。
4. 現在投与されている薬やアレルギーなどの重要な情報がわかり、安心安全な医療につながります。
5. 初診時選定療養費（当院は1,080円税込）の負担がありません。

【編集後記】

開院3年目となる春を迎え、院内の木々も大きくなり桜がきれいに咲く中、本紙で紹介しました医師をはじめ、新職員と共に新年度がスタートしました。

昨年度は、緩和ケア病棟の運用が始まり、SCU(脳卒中集中治療室)が開設され、より充実した医療を提供できるようになりました。今後さらに地域の皆様に貢献していきたいと思っています。

今回は、「医療安全管理委員会」「情報管理課」を紹介しました。普段、患者さんが直接触れる機会はないですが、安心・安全な医療を提供するための重要な役割を担う部署のひとつです。

本紙はこれからも皆様に、院内の様々な取り組みを紹介し、お役に立つ情報を発信していきたいと思っています。

薬剤室 薬剤師

福原 美和